

## 那須塩原市レッドリスト 2017

# 那須塩原市レッドリスト 2017

調査によって得られた生息・生育情報を基礎資料とし、「市カテゴリー」に基づき選定を行った。

## 1 選定基準（カテゴリー）

市カテゴリーは動物と植物で共通とし、栃木県に準拠した。

○〔参考〕環境省・栃木県カテゴリー

環境省のカテゴリー（2015）	栃木県のカテゴリー（2011）
<b>区分及び基本概念</b> <b>【絶滅（EX）】</b> 我が国ではすでに絶滅したと考えられる種 <b>【野生絶滅（EW）】</b> 飼育・栽培下でのみ存続している種 <b>【絶滅危惧Ⅰ類（CR+EN）】</b> 絶滅の危機に瀕している種 <b>【絶滅危惧ⅠA類（CR）】</b> ごく近い将来における野生での絶滅の危険性が極めて高いもの <b>【絶滅危惧ⅠB類（EN）】</b> ⅠA類ほどではないが、近い将来における野生での絶滅の危険性が高いもの <b>【絶滅危惧Ⅱ類（VU）】</b> 絶滅の危険が増大している種 <b>【準絶滅危惧（NT）】</b> 現時点での絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」に移行する可能性のある種 <b>【情報不足（DD）】</b> 評価するだけの情報が不足している種 <b>【絶滅のおそれのある地域個体群（LP）】</b> 地域的に孤立している個体群で、絶滅のおそれが高いもの	<b>区分及び基本概念</b> <b>【絶滅】</b> 県内ではすでに絶滅したと考えられる生物 <b>【絶滅危惧Ⅰ類（Aランク）】</b> 絶滅の危機に瀕している生物 現在の状態をもたらした圧迫要因が引き続き作用する場合、野生での存続が困難なもの。 <b>【絶滅危惧Ⅱ類（Bランク）】</b> 絶滅の危険が増大している生物 現在の状態をもたらした圧迫要因が引き続き作用する場合、近い将来「絶滅危惧Ⅰ類」のランクに移行することが確実と考えられるもの。 <b>【準絶滅危惧（Cランク）】</b> 存続基盤が脆弱な生物 現時点での絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」として上位ランクに移行する要素を有するもの。 <b>【情報不足】</b> 評価するだけの情報が不足している生物 <b>【絶滅のおそれのある地域個体群】</b> 地域的に孤立しており、地域レベルでの絶滅のおそれが高い個体群 <b>【要注目】</b> 注目すべき生物

○市カテゴリー

区分及び基本概念	要件
<p><b>絶滅</b></p> <p>市内ではすでに絶滅したと考えられる生物</p>	<p>過去に本市に生息したことが確認されており、かつ次のいずれかに該当する生物</p> <p>【確実な情報があるもの】</p> <p>①信頼できる調査や記録により、すでに絶滅したことが確認されている。</p> <p>②信頼できる複数の調査によっても、生息が確認できなかった。</p> <p>【情報量が少ないもの】</p> <p>③過去 50 年間前後の間に、信頼できる生息の情報が得られていない。</p>
<p><b>絶滅危惧Ⅰ類（A ランク）</b></p> <p>絶滅の危機に瀕している生物</p> <p>現在の状態をもたらした圧迫要因が引き続き作用する場合、野生での存続が困難なもの。</p>	<p>次のいずれかに該当する生物</p> <p>【確実な情報があるもの】</p> <p>①既知のすべての個体群で、危機的水準にまで減少している。</p> <p>②既知のすべての生息地で、生息条件が著しく悪化している。</p> <p>③既知のすべての個体群が、その再生産能力を上回る捕獲・採取圧にさらされている。</p> <p>④ほとんどの分布域に交雑のおそれのある別種が侵入している。</p> <p>【情報量が少ないもの】</p> <p>⑤それほど遠くない過去（30 年～50 年）の生息記録以後確認情報がなく、その後信頼すべき調査が行われていないため、絶滅したかどうかの判断が困難なもの。</p>
<p><b>絶滅危惧Ⅱ類（B ランク）</b></p> <p>絶滅の危険が増大している生物</p> <p>現在の状態をもたらした圧迫要因が引き続き作用する場合、近い将来「絶滅危惧Ⅰ類」のランクに移行することが確実と考えられるもの。</p>	<p>次のいずれかに該当する生物</p> <p>【確実な情報があるもの】</p> <p>①大部分の個体群で、個体数が大幅に減少している。</p> <p>②大部分の生息地で、生息条件が明らかに悪化しつつある。</p> <p>③大部分の個体群が、捕獲・採取圧にさらされている。</p> <p>④分布域の相当部分に交雑可能な別種が侵入している。</p>
<p><b>準絶滅危惧（C ランク）</b></p> <p>存続基盤が脆弱な生物</p> <p>現時点での絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」として上位ランクに移行する要素を有するもの。</p>	<p>次に該当する生物</p> <p>【確実な情報があるもの】</p> <p>①分布域の一部において、個体数が減少している。</p> <p>②分布域の一部において、生息条件が悪化している。</p> <p>③分布域の一部において、捕獲・採取圧による圧迫を受けている。</p> <p>④分布域の一部において、交雑可能な別種が侵入している。</p>
<p><b>情報不足</b></p> <p>評価するだけの情報が不足している生物</p>	<p>環境条件の変化によって、容易に絶滅危惧のカテゴリーに移行しうる属性（具体的には、次のいずれかの要素）を有しているが、生息状況をはじめとして、ランクを判定するに足る情報が得られていない生物</p> <p>①どの生息地においても生息密度が低く希少である。</p> <p>②生息地が局限されている。</p> <p>③生物地理学上、孤立した分布特性を有する。（分布域がごく限られた固有種等）</p> <p>④生活史の一部または全部で特殊な環境条件を必要としている。</p>
<p><b>絶滅のおそれのある地域個体群</b></p> <p>地域的に孤立しており、地域レベルでの絶滅のおそれが高い個体群</p>	<p>次のいずれかに該当する地域個体群</p> <p>①生息状況、学術的価値等の観点から、レッドデータブック掲載種に準じて扱うべきと判断される種の地域個体群で、生息地が孤立しており、地域レベルで見た場合絶滅に瀕しているかその危険が増大していると判断されるもの。</p> <p>②生物地理学的観点から見て重要と判断される地域個体群で、絶滅に瀕しているか、その危険が増大していると判断されるもの。</p>
<p><b>要注目</b></p> <p>注目すべき生物</p>	<p>「絶滅」「絶滅危惧Ⅰ・Ⅱ類」「準絶滅危惧」「情報不足」「絶滅のおそれのある地域個体群」の区分以外で注目すべき生物</p> <p>①全国的にみて特異な分布を示す生物</p> <p>②市が分布の限界となっている生物</p> <p>③市にタイプロカリティがある生物</p> <p>④稀少な淡水魚の産卵貝等、他の希少種の保護上重要な生物</p> <p>⑤その他「要注目」に値すると考えられる生物</p>

## 2 選定種数

今回選定したレッドリスト種は 486 種である。以下に、カテゴリー及び分類群別の選定結果を示す。

分類群 カテゴリー	植物	哺乳類	鳥類	爬虫類	両生類	魚類	昆虫	カテゴリー合計
絶滅	0	0	0	0	0	0	2	2
絶滅危惧Ⅰ類 (A)	26	1	8	0	0	0	12	47
絶滅危惧Ⅱ類 (B)	81	0	11	0	0	0	22	114
準絶滅危惧 (C)	78	1	10	1	7	2	36	135
情報不足	6	7	0	0	0	0	83	96
絶滅の恐れのある 地域個体群	0	0	0	0	0	0	0	0
要注目	8	4	0	6	5	5	64	92
合計	199	13	29	7	12	7	219	486

※原則として、平成 26 年度までの調査結果を基に選定を行ったが、各部会の判断により、それ以降に確認された種を選定した場合もある。

## 3 選定種一覧（那須塩原市レッドリスト）

## ■植物

No	和名	科名	カテゴリー		
			市	県	環境省
1	スギラン	ヒカゲノカズラ科	B	要注目	Ⅱ類
2	イワヒバ	イワヒバ科	C	C	
3	ミズニラ	ミズニラ科	A	要注目	準
4	ハマハナヤスリ	ハナヤスリ科	情報不足		
5	オニゼンマイ	ゼンマイ科	情報不足		
6	ウチワゴケ	コケシノブ科	C		
7	ウラジロ	ウラジロ科	C		
8	ハコネシダ	ホウライシダ科	C		
9	クジャクシダ	ホウライシダ科	A		
10	クモノスシダ	チャセンシダ科	C		
11	コタニワタリ	チャセンシダ科	C		
12	コウライイヌワラビ	イワデンダ科（メシダ科）	情報不足		Ⅱ類
13	ウサギシダ	イワデンダ科（メシダ科）	B	要注目	
14	イワヘゴ	オシダ科	B		
15	タニヘゴ	オシダ科	C		
16	イワオモダカ	ウラボシ科	B	B	
17	オオアカウキクサ	アカウキクサ科	A	要注目	ⅠB類
18	ツガ	マツ科	C		
19	ネズミサシ	ヒノキ科	B	C	
20	ヤエガワカンバ	カバノキ科	B	A	準
21	サクラバハンノキ	カバノキ科	C	C	準
22	トキホコリ	イラクサ科	C	要注目	Ⅱ類
23	ミヤマツチトリモチ	ツチトリモチ科	C	C	Ⅱ類
24	イブキトラノオ	タデ科	C		
25	シラカワタデ	タデ科	C	C	
26	カワラナデシコ（ナデシコ）	ナデシコ科	C		
27	ナンバンハコベ（ツルセンノウ）	ナデシコ科	要注目		
28	センジュガンピ	ナデシコ科	情報不足		
29	ビランジ	ナデシコ科	A		
30	カワラアカザ	アカザ科	C		
31	フクジュソウ	キンポウゲ科	B	B	
32	オオヤマオダマキ	キンポウゲ科	C		
33	エンコウソウ	キンポウゲ科	A	B	
34	カザグルマ（シロバナカザグルマ）	キンポウゲ科	B	C	準
35	ミヤマキンポウゲ	キンポウゲ科	C		
36	コキツネノボタン	キンポウゲ科	B	B	Ⅱ類
37	バイカモ	キンポウゲ科	C		
38	ハイキンポウゲ	キンポウゲ科	C		
39	オトコゼリ	キンポウゲ科	A	C	
40	セツブンソウ	キンポウゲ科	B	B	準
41	リュウキンカ	キンポウゲ科	B	B	
42	オキナグサ	キンポウゲ科	A	A	Ⅱ類
43	オオウマノアシガタ	キンポウゲ科	B	B	
44	シナノキンバイ	キンポウゲ科	B	C	

番号	和名	科名	カテゴリー		
			市	県	環境省
45	ヒツジグサ	スイレン科	C	B	
46	ジュンサイ	スイレン科	B	B	
47	ヤマシャクヤク	ボタン科	B	B	準
48	ベニバナヤマシャクヤク	ボタン科	A	B	Ⅱ類
49	モウセンゴケ	モウセンゴケ科	C	C	
50	オトメエンゴサク	ケシ科	B		
51	シラヒゲソウ	ユキノシタ科	A	A	
52	ウメバチソウ	ユキノシタ科	C	C	
53	ヤシャビシヤク	ユキノシタ科	B	C	準
54	ナガボノワレモコウ (ナガボノアカワレモコウ)	バラ科	B	C	
55	チングルマ	バラ科	B		
56	ベニバナイチゴ	バラ科	B		
57	ナガボノシロワレモコウ	バラ科	B	C	
58	タヌキマメ	マメ科	B	B	
59	ハクサンフウロ	フウロソウ科	B		
60	センダイタイゲキ	トウダイグサ科	C	B	準
61	フウリンウメモドキ	モチノキ科	C		
62	キガンピ	ジンチョウゲ科	要注目		
63	エゾノタチツボスミレ	スミレ科	B		
64	ミヤマキスミレ	スミレ科	B	C	
65	ゴキヅル	ウリ科	要注目		
66	ミズマツバ	ミソハギ科	C	要注目	Ⅱ類
67	ヤナギラン	アカバナ科	B	C	
68	ホタルサイコ	セリ科	C		
69	イブキボウフウ	セリ科	C		
70	タニミツバ	セリ科	C		
71	ヌマゼリ (サワゼリ)	セリ科	C	要注目	Ⅱ類
72	シャクジョウソウ	イチヤクソウ科	C		
73	ベニバナイチヤクソウ	イチヤクソウ科	B		
74	オオバツツジ	ツツジ科	C		
75	クリンソウ	サクラソウ科	C		
76	ユキワリソウ	サクラソウ科	B		
77	サクラソウ	サクラソウ科	B	B	準
78	ホソバナツルリンドウ	リンドウ科	B	要注目	
79	ハナイカリ	リンドウ科	C		
80	テングノコヅチ	リンドウ科	B	要注目	準
81	ミツガシワ	ミツガシワ科	B	B	
82	サワリソウ	ムラサキ科	B	C	
83	ルリソウ	ムラサキ科	C		
84	タチカメバソウ	ムラサキ科	C		
85	ヒメハッカ	シソ科	B	B	準
86	メハジキ	シソ科	要注目		
87	タテヤマウツボグサ	シソ科	B		
88	タカクマヒキオコシ	シソ科	C		
89	アオホオズキ	ナス科	B	C	Ⅱ類
90	サワトウガラシ	ゴマノハグサ科	C		
91	タチコゴメグサ	ゴマノハグサ科	C		

番号	和名	科名	カテゴリー		
			市	県	環境省
92	キヨスミウツボ	ゴマノハグサ科	C		
93	クガイソウ	ゴマノハグサ科	C		
94	トモエシオガマ	ゴマノハグサ科	C		
95	エゾシオガマ	ゴマノハグサ科	C		
96	イヌタヌキモ	タヌキモ科	C	C	準
97	ムラサキミミカキグサ	タヌキモ科	C	B	準
98	ホザキノミミカキグサ	タヌキモ科	C	B	
99	タヌキモ	タヌキモ科	情報不足	情報不足	準
100	ミヤマシグレ	スイカズラ科	C		
101	コキンレイカ (ハクサンオミナエシ)	オミナエシ科	C		
102	オミナエシ	オミナエシ科	C		
103	ナベナ	マツムシソウ科	B	C	
104	マツムシソウ	マツムシソウ科	B	C	
105	バアソブ	キキョウ科	C	要注目	Ⅱ類
106	サワギキョウ	キキョウ科	C		
107	キキョウ	キキョウ科	A	A	Ⅱ類
108	カワラニガナ	キク科	要注目	要注目	準
109	オオニガナ	キク科	A	C	
110	カントウタンポポ	キク科	C		
111	エゾタンポポ	キク科	C		
112	ウサギギク	キク科	C		
113	ヒトツバヨモギ	キク科	要注目		
114	イワインゲン	キク科	B		
115	ヤナギタンポポ	キク科	C		
116	ウスユキソウ	キク科	C		
117	ミチノクヤマタバコ	キク科	B	B	
118	ミヤコアザミ	キク科	B		
119	オカオグルマ	キク科	C	C	
120	トウゴクヘラオモダカ	オモダカ科	B	C	Ⅱ類
121	アギナシ	オモダカ科	B	C	準
122	ヤナギスブタ	トチカガミ科	B	C	
123	イトモ	ヒルムシロ科	B	A	準
124	フトヒルムシロ	ヒルムシロ科	C		
125	ホソバミズヒキモ	ヒルムシロ科	B	C	
126	イトトリゲモ	イバラモ科	A	B	準
127	イバラモ	イバラモ科	A	A	
128	ギョウジャニンニク	ユリ科	C		
129	キジカクシ	ユリ科	C	C	
130	スズラン	ユリ科	B	B	
131	ヒメアマナ	ユリ科	A	A	ⅠB類
132	キバナノアマナ	ユリ科	C	C	
133	イワギボウシ	ユリ科	B		
134	クルマユリ	ユリ科	C		
135	ホソバノアマナ	ユリ科	C	B	
136	キチジョウソウ	ユリ科	要注目		
137	キンコウカ	ユリ科	B		
138	ヒオウギ	アヤメ科	C	A	

番号	和名	科名	カテゴリー		
			市	県	環境省
139	ヒメシャガ	アヤメ科	B	B	準
140	ヒオウギアヤメ	アヤメ科	B	C	
141	ナスヒオウギアヤメ	アヤメ科	B	A	IA類
142	クロイヌノヒゲモドキ	ホシクサ科	B	B	II類
143	ヒナザサ	イネ科	B	B	準
144	ササクサ	イネ科	C		
145	ヒゲシバ	イネ科	C	C	
146	ショウブ	サトイモ科	C		
147	ミズバショウ	サトイモ科	B	B	
148	ザゼンソウ	サトイモ科	B	C	
149	ヒメザゼンソウ	サトイモ科	B	C	
150	ナガエミクリ	ミクリ科	C	要注目	準
151	ミクリ	ミクリ科	C	要注目	準
152	クロヒナスゲ	カヤツリグサ科	要注目	要注目	
153	ヤガミスゲ	カヤツリグサ科	B	C	
154	ホソバオゼヌマスゲ	カヤツリグサ科	B	B	準
155	タヌキラン	カヤツリグサ科	C		
156	サギスゲ	カヤツリグサ科	B	C	
157	ワタスゲ	カヤツリグサ科	B		
158	コアゼテンツキ	カヤツリグサ科	C	C	
159	シラカワスゲ (ヌマクロボスゲ)	カヤツリグサ科	情報不足	B	II類
160	タヌキナルコ	カヤツリグサ科	C		
161	エビネ	ラン科	B	B	準
162	キンセイラン	ラン科	A	B	II類
163	ギンラン	ラン科	C	B	
164	ユウシュンラン	ラン科	C	B	II類
165	キンラン	ラン科	B	B	II類
166	オノエラン	ラン科	B	B	
167	トケンラン	ラン科	B	A	II類
168	コアツモリソウ	ラン科	A	A	準
169	ハクサンチドリ	ラン科	A	B	
170	イチョウラン	ラン科	B	C	
171	サワラン (アサヒラン)	ラン科	B	B	
172	コイチョウラン	ラン科	B		
173	アオスズラン (エゾスズラン)	ラン科	B		
174	カキラン	ラン科	C	B	
175	カモメラン	ラン科	A	A	準
176	ベニシュスラン	ラン科	B	B	
177	アケボノシュスラン	ラン科	C	C	
178	シュスラン (ピロードラン)	ラン科	B	B	
179	ノビネチドリ	ラン科	B	B	
180	テガタチドリ	ラン科	B	A	
181	ムヨウラン	ラン科	C	C	
182	ジガバチソウ	ラン科	C	C	
183	クモイジガバチ	ラン科	A	A	IA類
184	アリドオシラン	ラン科	B		
185	コケイラン	ラン科	B	C	



番号	和名	科名	カテゴリー		
			市	県	環境省
186	ミズチドリ	ラン科	B	B	
187	トキノウ	ラン科	C	B	準
188	ヤマトキノウ	ラン科	B	B	
189	ウチョウラン	ラン科	A	A	Ⅱ類
190	マツラン (ベニカヤラン)	ラン科	A	C	Ⅱ類
191	モミラン	ラン科	A	B	Ⅱ類
192	カヤラン	ラン科	B		
193	ショウキラン	ラン科	B		
194	ハクウンラン	ラン科	B	C	
195	サルメンエビネ	ラン科	A	B	Ⅱ類
196	シロテンマ	ラン科	B		ⅠA類
197	サギソウ	ラン科	A	A	準
198	ニョホウチドリ	ラン科	A	A	準
199	ムカゴサイシン	ラン科	A	B	ⅠB類

■哺乳類

番号	和名	科名	カテゴリー		
			市	県	環境省
1	シントウトガリネズミ	トガリネズミ科	情報不足	情報不足	
2	カワネズミ	トガリネズミ科	C	B	
3	ヒメヒミズ	モグラ科	情報不足	情報不足	
4	コキクガシラコウモリ	キクガシラコウモリ科	要注目	要注目	
5	ニホンウサギコウモリ	ヒナコウモリ科	要注目	C	
6	モモジロコウモリ	ヒナコウモリ科	要注目	要注目	
7	クロホオヒゲコウモリ	ヒナコウモリ科	A	A	Ⅱ類
8	テングコウモリ	ヒナコウモリ科	情報不足	B	
9	コテングコウモリ	ヒナコウモリ科	要注目	C	
10	ユビナガコウモリ	ヒナコウモリ科	情報不足	情報不足	
11	ヤチネズミ	ネズミ科	情報不足	要注目	
12	スミスネズミ	ネズミ科	情報不足	要注目	
13	オコジョ	イタチ科	情報不足	情報不足	準

■鳥類

番号	和名	科名	カテゴリー		
			市	県	環境省
1	ウズラ	キジ科	A	A	Ⅱ類
2	ヤマドリ	キジ科	C	C	
3	オシドリ	カモ科	C	C	情報不足
4	トモエガモ	カモ科	C	C	Ⅱ類
5	ミゾゴイ	サギ科	A	A	Ⅱ類
6	ヒクイナ	クイナ科	A	A	準
7	ヨタカ	ヨタカ科	B	C	準
8	ハリオアマツバメ	アマツバメ科	B	A	
9	ケリ	チドリ科	B	C	情報不足
10	オオジシギ	シギ科	A	A	準
11	ハチクマ	タカ科	B	C	準
12	ハイタカ	タカ科	C	C	準

番号	和名	科名	カテゴリー		
			市	県	環境省
13	オオタカ	タカ科	C	C	準
14	サシバ	タカ科	B	C	Ⅱ類
15	イヌワシ	タカ科	A	A	ⅠB類
16	クマタカ	タカ科	B	A	ⅠB類
17	コノハズク	フクロウ科	B	B	
18	アオバズク	フクロウ科	B	B	
19	アカショウビン	カワセミ科	A	A	
20	ヤマセミ	カワセミ科	B	C	
21	ハヤブサ	ハヤブサ科	B	A	Ⅱ類
22	サンショウクイ	サンショウクイ科	C	C	Ⅱ類
23	サンコウチョウ	カササギヒタキ科	C	C	
24	チゴモズ	モズ科	A	A	ⅠA類
25	アカモズ	モズ科	A	A	ⅠB類
26	マミジロ	ヒタキ科	C	C	
27	クロツグミ	ヒタキ科	C	C	
28	コサメビタキ	ヒタキ科	C	C	
29	ホオアカ	ホオジロ科	B	C	

■爬虫類

番号	和名	科名	カテゴリー		
			市	県	環境省
1	ヒガシニホントカゲ	トカゲ科	C	B	
2	ニホンカナヘビ	カナヘビ科	要注目	要注目	
3	ジムグリ	ナミヘビ科	要注目	要注目	
4	シロマダラ	ナミヘビ科	要注目	情報不足	
5	ヒバカリ	ナミヘビ科	要注目	要注目	
6	タカチホヘビ	ナミヘビ科	要注目	情報不足	
7	ニホンマムシ	クサリヘビ科	要注目	C	

■両生類

番号	和名	科名	カテゴリー		
			市	県	環境省
1	トウホクサンショウウオ	サンショウウオ科	C	要注目	準
2	クロサンショウウオ	サンショウウオ科	C	要注目	準
3	ハコネサンショウウオ	サンショウウオ科	要注目		
4	アカハライモリ	イモリ科	C	B	準
5	アズマヒキガエル	ヒキガエル科	要注目	C	
6	ニホンアカガエル	アカガエル科	C	C	
7	タゴガエル	アカガエル科	要注目		
8	トウキョウダルマガエル	アカガエル科	要注目	C	準
9	ツチガエル	アカガエル科	C	B	
10	モリアオガエル	アオガエル科	C	要注目	
11	シュレーゲルアオガエル	アオガエル科	C	C	
12	カジカガエル	アオガエル科	要注目	要注目	

■魚類

番号	和名	科名	カテゴリー		
			市	県	環境省
1	スナヤツメ	ヤツメウナギ科	要注目	B	Ⅱ類
2	ニッコウイワナ	サケ科	要注目	要注目	情報不足
3	アブラハヤ	コイ科	C	要注目	
4	オイカワ	コイ科	要注目		
5	ヒガシシマドジョウ	ドジョウ科	要注目	C	
6	ホトケドジョウ	ドジョウ科	C	B	ⅠB類
7	ギバチ	ギギ科	要注目	C	Ⅱ類

■昆虫

番号	和名	科名	カテゴリー		
			市	県	環境省
1	コバネアオイトトンボ	アオイトトンボ科	B	B	ⅠB類
2	アオハダトンボ	カワトンボ科	要注目		準
3	エゾイトトンボ	イトトンボ科	要注目	C	
4	オゼイトトンボ	イトトンボ科	要注目	要注目	
5	モートンイトトンボ	イトトンボ科	要注目	要注目	準
6	ムカシトンボ	ムカシトンボ科	C	C	
7	サラサヤンマ	ヤンマ科	要注目	C	
8	コシボソヤンマ	ヤンマ科	C	C	
9	カトリヤンマ	ヤンマ科	B	B	
10	マルタンヤンマ	ヤンマ科	B	B	
11	ヤブヤンマ	ヤンマ科	B	B	
12	マダラヤンマ	ヤンマ科	C	C	準
13	モイワサナエ	サナエトンボ科	B	C	
14	ホンサナエ	サナエトンボ科	C	要注目	
15	ムカシヤンマ	ムカシヤンマ科	C	C	
16	トラフトンボ	エゾトンボ科	B	B	
17	エゾトンボ	エゾトンボ科	C	C	
18	ハネビロエゾトンボ	エゾトンボ科	C	C	Ⅱ類
19	チョウトンボ	トンボ科	要注目	C	
20	コノシメトンボ	トンボ科	要注目		
21	ヒメアカネ	トンボ科	C	C	
22	マイコアカネ	トンボ科	要注目	C	
23	ネキトンボ	トンボ科	C	要注目	
24	キトンボ	トンボ科	B	C	
25	ハッチョウトンボ	トンボ科	C	要注目	
26	ヨツボシトンボ	トンボ科	要注目	C	
27	キバネツノトンボ	ツノトンボ科	要注目	要注目	
28	フライソニアミメカワゲラ	アミメカワゲラ科	B	B	準
29	ヒメオオヤマカワゲラ	カワゲラ科	要注目	要注目	
30	ミネトワダカワゲラ	トワダカワゲラ科	要注目	要注目	
31	ムラサキトビケラ	トビケラ科	要注目	要注目	
32	ツマグロトビケラ	トビケラ科	要注目		
33	エグリトビケラ	エグリトビケラ科	要注目		
34	ムツセモンササキリモドキ	ササキリモドキ科	要注目		
35	ヒメフキバッタ	バッタ科	要注目	要注目	

番号	和名	科名	カテゴリー		
			市	県	環境省
36	カワラバッタ	バッタ科	要注目	要注目	
37	クギヌキハサミムシ	クギヌキハサミムシ科	要注目	要注目	
38	ガロアムシ	ガロアムシ科	要注目		
39	ハンミョウ	オサムシ科	情報不足	C	
40	アイヌハンミョウ	オサムシ科	情報不足	C	準
41	ホソヒメクロオサムシ	オサムシ科	情報不足	要注目	
42	セアカオサムシ	オサムシ科	情報不足	要注目	準
43	シモツケメクラチビゴミムシ	オサムシ科	要注目	要注目	
44	トネガワナガゴミムシ	オサムシ科	情報不足	C	
45	カタアカアトキリゴミムシ	オサムシ科	情報不足	C	
46	オンドメクラチビゴミムシ	オサムシ科	要注目	要注目	
47	モムラオオズナガゴミムシ	オサムシ科	要注目		
48	オガナガゴミムシ	オサムシ科	要注目	要注目	
49	オサムシモドキ	オサムシ科	情報不足	要注目	
50	ケシゲンゴロウ	ゲンゴロウ科	情報不足		準
51	コウベツブゲンゴロウ	ゲンゴロウ科	情報不足		準
52	キベリマメゲンゴロウ	ゲンゴロウ科	情報不足		準
53	キベリクロヒメゲンゴロウ	ゲンゴロウ科	情報不足		準
54	クロゲンゴロウ	ゲンゴロウ科	情報不足		準
55	ゲンゴロウ (ナミゲンゴロウ)	ゲンゴロウ科	情報不足	B	Ⅱ類
56	マルガタシマチビゲンゴロウ	ゲンゴロウ科	情報不足	C	
57	マルガタゲンゴロウ	ゲンゴロウ科	情報不足	C	Ⅱ類
58	シマゲンゴロウ	ゲンゴロウ科	情報不足		準
59	メススジゲンゴロウ	ゲンゴロウ科	情報不足	要注目	
60	ミズスマシ	ミズスマシ科	B		Ⅱ類
61	コミズスマシ	ミズスマシ科	情報不足		ⅠB類
62	オオミズスマシ	ミズスマシ科	情報不足		準
63	ガムシ	ガムシ科	情報不足	要注目	準
64	コガムシ	ガムシ科	情報不足	要注目	情報不足
65	チビケシヒラタガムシ	ガムシ科	情報不足	要注目	
66	エゾコガムシ	ガムシ科	情報不足	C	準
67	ヤマハマベエンマムシ	エンマムシ科	情報不足	C	
68	ヤマトモンシデムシ	シデムシ科	情報不足	要注目	準
69	ルリクワガタ	クワガタムシ科	情報不足	C	
70	ヒメオオクワガタ	クワガタムシ科	情報不足	要注目	
71	ヒラタクワガタ	クワガタムシ科	情報不足	C	
72	コルリクワガタ	クワガタムシ科	情報不足	C	
73	アカマダラコガネ	コガネムシ科	情報不足	C	情報不足
74	オオチャイロハナムグリ	コガネムシ科	情報不足	C	準
75	ヤマトタマムシ	タマムシ科	情報不足	要注目	
76	アオマダラタマムシ	タマムシ科	情報不足	C	
77	キンムネヒメカネコメツキ	コメツキムシ科	情報不足	要注目	
78	ルリツヤハダコメツキ	コメツキムシ科	情報不足	要注目	
79	オオクシヒゲコメツキ	コメツキムシ科	情報不足	C	
80	ミドリヒメコメツキ	コメツキムシ科	情報不足	C	
81	ババムナビロコメツキ	コメツキムシ科	情報不足	要注目	
82	アイズミヤマヒサゴコメツキ	コメツキムシ科	要注目		

番号	和名	科名	カテゴリー		
			市	県	環境省
83	ゲンジボタル	ホタル科	情報不足	要注目	
84	ヘイケボタル	ホタル科	情報不足	C	
85	シオバラクビボソジョウカイ	ジョウカイボン科	要注目		
86	コウイチチビジョウカイ	ジョウカイボン科	要注目		
87	キイロジョウカイ	ジョウカイボン科	情報不足	C	
88	シリグロオオケシクスイ	ケシクスイ科	情報不足	要注目	
89	アイヌテントウ	テントウムシ科	情報不足	要注目	
90	ジュウサンホシテントウ	テントウムシ科	情報不足	要注目	
91	ツメアカマルチビゴミムシダマシ	ゴミムシダマシ科	情報不足	C	
92	ヒラヤマコブハナカミキリ	カミキリムシ科	情報不足	B	
93	ベニバハナカミキリ	カミキリムシ科	情報不足	C	
94	タテジマハナカミキリ	カミキリムシ科	情報不足	情報不足	
95	ヨツボシカミキリ	カミキリムシ科	B	B	IB類
96	アカガネカミキリ	カミキリムシ科	情報不足	C	
97	オオネクイハムシ (オオミズクサハムシ)	ハムシ科	情報不足	C	
98	フトネクイハムシ	ハムシ科	情報不足	要注目	
99	ホソクビナガハムシ	ハムシ科	情報不足	要注目	
100	ムツキボシツツハムシ	ハムシ科	情報不足	要注目	
101	オオルリハムシ	ハムシ科	情報不足	C	準
102	タグチホソヒラタハムシ	ハムシ科	情報不足	要注目	
103	オオマダラヒゲナガゾウムシ	ヒゲナガゾウムシ科	情報不足	要注目	
104	ムツモンミツギリゾウムシ	ミツギリゾウムシ科	情報不足	要注目	
105	オオメイクビチョッキリ	チョッキリゾウムシ科	情報不足	要注目	
106	タカハシトゲゾウムシ	ゾウムシ科	情報不足	要注目	
107	ミヤマハナゾウムシ	ゾウムシ科	情報不足	要注目	
108	ババズグヒメゾウムシ	ゾウムシ科	情報不足	要注目	
109	タキザワツツクイゾウムシ	ゾウムシ科	情報不足		
110	タケウチトゲアワフキ	トゲアワフキムシ科	要注目	C	
111	チッチゼミ	セミ科	要注目	C	
112	エゾゼミ	セミ科	要注目	要注目	
113	アカエゾゼミ	セミ科	要注目	C	
114	ヒメミズカマキリ	タイコウチ科	要注目		
115	コオイムシ	コオイムシ科	要注目	B	準
116	オオコオイムシ	コオイムシ科	要注目	要注目	
117	タガメ	コオイムシ科	C	C	II類
118	ナベブタムシ	ナベブタムシ科	C	C	
119	ムモンミズカメムシ	ミズカメムシ科	要注目		
120	ニセオオチャイロカスミカメ	カスミカメムシ科	情報不足		
121	ニセノコギリヒラタカメムシ	ヒラタカメムシ科	要注目		
122	ヒメトゲヘリカメムシ	ヘリカメムシ科	要注目	要注目	
123	シロヘリツチカメムシ	ツチカメムシ科	要注目	C	準
124	シモフリクチブトカメムシ	カメムシ科	要注目	要注目	
125	フトハサミツノカメムシ	ツノカメムシ科	要注目	要注目	
126	ツノアカツノカメムシ	ツノカメムシ科	要注目	要注目	
127	ヤナギベニモンツノカメムシ	ツノカメムシ科	要注目	要注目	
128	ホシアシブトハバチ	コンボウハバチ科	情報不足		情報不足
129	キイロモモブトハバチ	コンボウハバチ科	B	B	

番号	和名	科名	カテゴリー		
			市	県	環境省
130	キベリクキバチ	クキバチ科	情報不足		
131	ウmanoオバチ	コマユバチ科	C	C	準
132	オオツヤセイボウ	セイボウ科	B	A	準
133	オオセイボウ	セイボウ科	情報不足		情報不足
134	ヤドリホオナガズメバチ	スズメバチ科	C		情報不足
135	ニッポンホオナガズメバチ	スズメバチ科	要注目	要注目	情報不足
136	ミカドジガバチ	アナバチ科	C	C	
137	カゲロウギングチ	ギングチバチ科	C	C	
138	ニトベギングチ	ギングチバチ科	B	B	情報不足
139	アギトギングチ	ギングチバチ科	情報不足	要注目	情報不足
140	キュビギングチ	ギングチバチ科	A	A	情報不足
141	コイケアワフキバチ	ハナダカバチ科	C	C	
142	ミカドヒメハナバチ	ヒメハナバチ科	要注目	C	
143	ヤスマツヒメハナバチ	ヒメハナバチ科	A	A	情報不足
144	アオスジハナバチ	コハナバチ科	C	要注目	
145	シロアシクサレダマバチ	ケアシハナバチ科	C	C	
146	トモンハナバチ	ハキリバチ科	B	B	
147	クズハキリバチ	ハキリバチ科	情報不足		情報不足
148	マイマイツツハナバチ	ハキリバチ科	A	A	情報不足
149	ナミルリモンハナバチ	ミツバチ科	C	C	
150	ナガマルハナバチ	ミツバチ科	要注目		情報不足
151	エゾアカヤマアリ	アリ科	B	C	Ⅱ類
152	ツノアカヤマアリ	アリ科	A		情報不足
153	トゲアリ	アリ科	C		Ⅱ類
154	ハマダラハルカ	ハルカ科	情報不足	要注目	情報不足
155	ヤマモトオオカバエ	カバエ科	情報不足		
156	ネグロクサアブ	クサアブ科	情報不足	要注目	情報不足
157	コガタミズアブ	ミズアブ科	情報不足		
158	ベッコウタマユラアブ	タマユラアブ科	情報不足		
159	サッポロツルギアブ	ツルギアブ科	情報不足		
160	ミツオビヒゲナガハナアブ	ハナアブ科	情報不足	要注目	
161	クロベッコウハナアブ	ハナアブ科	情報不足		
162	ケブカハチモドキハナアブ	ハナアブ科	情報不足		
163	オオモモトハナアブ	ハナアブ科	情報不足		
164	ジョウザンナガハナアブ	ハナアブ科	情報不足		
165	ハチモドキメバエ	メバエ科	要注目	要注目	
166	フトハチモドキバエ	デガシラバエ科	情報不足	要注目	
167	ヒメシロチョウ	シロチョウ科	絶滅	絶滅	ⅠB類
168	ツماغロキチョウ	シロチョウ科	B	要注目	ⅠB類
169	ムモンアカシジミ	シジミチョウ科	A	C	
170	ウラミスジシジミ	シジミチョウ科	C	要注目	
171	ハヤシミドリシジミ	シジミチョウ科	B	C	
172	ウラジロミドリシジミ	シジミチョウ科	B	C	
173	カラスシジミ	シジミチョウ科	C	要注目	
174	ミヤマカラスシジミ	シジミチョウ科	B	C	
175	クロシジミ	シジミチョウ科	A	A	ⅠB類
176	ヒメシジミ	シジミチョウ科	C	要注目	準

番号	和名	科名	カテゴリー		
			市	県	環境省
177	ミヤマシジミ	シジミチョウ科	情報不足	C	IB類
178	オオゴマシジミ	シジミチョウ科	B	B	準
179	エルタテハ	タテハチョウ科	C		
180	キベリタテハ	タテハチョウ科	B		
181	ヒョウモンチョウ	タテハチョウ科	絶滅	要注目	準
182	ウラギンスジヒョウモン	タテハチョウ科	A	C	II類
183	ホシミスジ	タテハチョウ科	C	C	
184	オオイチモンジ	タテハチョウ科	A	絶滅	II類
185	オオムラサキ	タテハチョウ科	情報不足	要注目	準
186	ツマジロウラジャノメ	ジャノメチョウ科	B	要注目	
187	ギンイチモンジセセリ	セセリチョウ科	情報不足	要注目	準
188	ホソバセセリ	セセリチョウ科	A	C	
189	ホシチャバネセセリ	セセリチョウ科	A	A	IB類
190	スジグロチャバネセセリ	セセリチョウ科	C	要注目	準
191	チャバネツトガ	ツトガ科	C	C	
192	オナガミズアオ	ヤママユガ科	要注目		準
193	ノコギリスズメ	スズメガ科	要注目	要注目	
194	マエベニトガリバ	カギバガ科	C		
195	ババエダシヤク	シヤクガ科	要注目		
196	タケウチエダシヤク	シヤクガ科	A	A	
197	タテスジナミシヤク	シヤクガ科	要注目		
198	クロヤエナミシヤク	シヤクガ科	要注目		
199	タツタカモクメシャチホコ	シャチホコガ科	要注目		
200	ゴマダラシャチホコ	シャチホコガ科	要注目		
201	ネスジシャチホコ	シャチホコガ科	C	C	
202	ハネブサシャチホコ	シャチホコガ科	要注目	要注目	
203	スゲドクガ	ドクガ科	C		準
204	ハスオビアツバ	ヤガ科	C	C	
205	チョウセンコウスグロアツバ	ヤガ科	要注目	要注目	
206	キシタアツバ	ヤガ科	要注目		準
207	ムラサキシタバ	ヤガ科	要注目		
208	エゾベニシタバ	ヤガ科	要注目	要注目	
209	ミヤマキシタバ	ヤガ科	C	A	準
210	フシキシタバ	ヤガ科	要注目	C	
211	ハイモンキシタバ	ヤガ科	要注目		
212	ノコメキシタバ	ヤガ科	要注目	要注目	
213	ヒメシロシタバ	ヤガ科	A	C	準
214	ヨシノキシタバ	ヤガ科	要注目	要注目	
215	マツバラシラクモトウ	ヤガ科	C	C	
216	クシヒゲウスキヨトウ	ヤガ科	要注目		
217	ヨシヨトウ	ヤガ科	C	C	
218	ヤマトギンガ	ヤガ科	C		
219	タカオキリガ	ヤガ科	要注目	要注目	

※カテゴリーについて、「県」は栃木県レッドリスト（2011 改定版）に、「環境省」は環境省レッドリスト（2015）に基づく。